

学習内容報告書 フォーマット

学校名	大阪府泉南郡岬町立深日小学校
授業者	岡田良平

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

深日漁協の組合長さんにインタビュー

1-2. 学年

第5学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間・社会科・国語

1-4. 単元の概要

深日漁業協同組合の組合長を務める南さんにインタビュー実施し、その内容をグループごとに分かれて模造紙に、①深日の漁師に伝わる「小喃」と泉州弁について、②コロナ禍における漁師さんの悩み、③深日漁協における後継者問題の3点についてまとめる。①は深日の漁師たちが伝えてきた泉州弁を含めた漁師の世界観や価値観を示すものとしての資料的価値がある。②はコロナ禍によって飲食店が打撃を受けたことの影響を受けて、漁師も魚が売れずに困っていることについて、③は後継者不足という課題に対して新規参入者を積極的に受け入れ、生活基盤を整えてあげるまでの取り組みについて聞き取りをした。特に②③は第5学年の水産業の内容の発展学習として位置付けた。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

3年生が担当した「深日の漁師に伝わる言い伝えや縁起担ぎ」を高学年用に深化させ、第5学年国語の「方言と共通語」の学習からベテラン漁師がよく使う「泉州弁」をテーマとした。また、緊急事態宣言等により予定通りに本研究が進まないことを逆手にとって、コロナ禍が漁師にどのように影響を与えているのかを学習することとした。また、深日漁協独自の漁師の後継者育成に関する取り組みも直接聞くことで、環境問題や社会問題も含めた総合的な海洋教育をどう捉え、考えるのか取り組むこととした。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・探究的な見方・考え方を働かせ、教科等横断的な学習を通して、地域の魅力や課題を知り・気付き・自然や人とのつながりを通して、協働的に取り組むことでよりよく問題解決をしていく能力の育成
- ・経験した知識を友達等と協力して、グループごとに模造紙にまとめることで、「書く」・「表現する」に関する技能を育成する

1-7. 単元の展開（全 10 時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	南組合長（深日漁業協同組合）へのインタビュー 内容の整理	社会科担当教員による南組合長への質問事項等の整理
1	南組合長へのインタビュー	緊急事態宣言のため、児童の質問事項や疑問点を要約したものを社会科担当教員が代表で南組合長に聞き取りする形式をとった。 ・ビデオ撮影
1	・3点の内容について語っていただいたビデオを視聴し、興味のある分野にグループ分け ・模造紙にまとめる内容についてグループで協議	児童が理解しやすいようにビデオ撮影したものを編集した。各10分程度に編集している。 ①深日の漁師の小唄と泉州弁 ②コロナ禍の漁師 ③後継者育成
6	グループごとに分かれて模造紙で学習した成果をまとめる	・担任・社会科担当教員による指導 使用教材 模造紙・絵具・ペン・編集した動画等
1	学習した成果の発表会（リモートで大学教授等に発表）	・野間教授、松井准教授、舟橋名誉教授等とのリモートを実施。講評をいただく。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

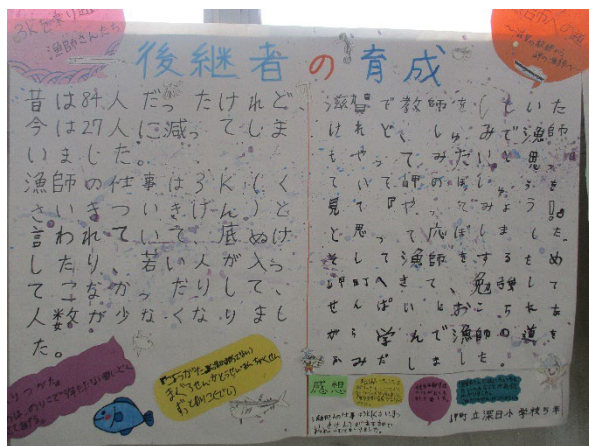
- 各テーマについて読み手側に興味関心を持ってもらえるように表現できるかどうか

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>ポイントは第 3 時のビデオの視聴にあった。3 つのテーマがそれぞれに違いを持ち、かつ地域の社会問題と関わりを持っていたことで、児童にとってもリアリティーを持って受け入れられた。特に、南組合長が真剣に語りかけてくれたので、児童がその話に引き込まれていった点が大いと感じた。</p> <p>1. グループごとにテーマについて A3 の紙に下書きをしてレイアウトを構想する。</p> <p>2. 模造紙にまとめていく</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 協働的な編集作業や作業分担をスムーズに行い、より良い作品作りに向けて協力して取り組んでいるかどうか。 グループ内だけでなく、グループ間の連携や協力ができているかどうか。 	<p>※模造紙のまとめ方については、社会科担当教員から視覚に訴えかける技術的なポイントについて指導</p>  

3. 今回の活動の自己評価

3つのテーマについて模造紙にまとめることができた。いずれも非常に完成度が高いだけでなく、児童が地域の伝統文化や社会問題について自分事として考え、主体的に学習に取り組むことができたことが非常に大きい。児童の中には親戚や近所の人などに漁業関係者がおり、そうした繋がりに気づき、再評価するきっかけとなった。例えば、Aは南組合長のビデオを見て、「あっ！隣のおじいちゃんやん！」と言い、ビデオの視聴後に、「おじいちゃん、めっちゃ優しいねん。よく魚くれるんよ。でも、こんな偉い人とは知らなかったし、こんなに真剣に話しているの初めて見た」と言っていた。クラスの児童らもその話を聞いて、さらに親近感を持ち、「深日漁協の漁師さんたちのために頑張ろう」、「元気になってもらおう」と作品作りに対して非常に前向きかつ協働的に取り組むことができた。コロナ禍がどのように漁業に影響を与えているかというテーマは第5学年が取り組む時事問題としてはハードルが高いように思われたが、南組合長らの協力を得て有意義な学習をすることができた。



5年生の児童によるインタビューのまとめ作品

4. 今後の課題

大きな課題があるわけではないが、学習を展開するポイントとしては①のように伝統文化関係の資料に関しては自治体の学芸員等と連絡を取り、どういった内容でどのように小学生が主体的に問題意識を持って取り組めるかについて資料収集や協議が必要となる。特に③の後継者育成の課題は、深日漁協や南組合長らが中心となって組織的に取り組んできた成果であるが、そうした取り組みを研究者が論文にまとめるなど、体系化したことで取り組みを整理して理解しやすくしていた側面もある。教員や学校が調査し、学習に向けた準備をすることには限界もあることから外部連携や論文検索サイトの活用等を積極的に行っていききたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。